

## 1-4 カムイユカラ

「フム パクパク」

### 雷の神が自叙する神謡

語り：貝澤とうるしの

サケへ：V=フム パクパク  
V=hum pakpak

VV アイヌ コタン 人間の村を

VV aynu kotan

V チェシカルン 私は懐かしく

V c=esikarun

タパンペ クス そのために

tapanpe kusu

V レプン コタン ワ 沖の村から

V repun kotan wa

V アトウイ ノシキ 海の真ん中を

V atuy noski

V チカマテレケ 私は越えて

V ci=kamaterke

V ホプンパアシ ワ 飛び立って

V hopunpa=as wa

チシンタ パケ 私の乗り物の先

ci=sinta pake

チシンタ ケセ  
ci=sinta kese

私の乗り物の末を

チキク チキク  
ci=kik ci=kik

私は叩き叩き

V ラッチタラ  
V ratcitara

静かに

V ヤパサワ  
V yap=as awa

上陸すると

V シシリムカ  
V Sisirmuka

沙流川の

ペトプトウ タ  
pet oputu ta

河口へ

V ヤパサクシ  
V yap=as akus

上陸すると

V イセンラム セコロ  
V isenram sekor

いつものように

V スス チクニ  
V susu cikuni

ヤナギの木

イナウ チクニ  
inaw cikuni

イナウの木が

V アシ ル コンナ  
V as ru konna

立っている様子は

メウナタラ  
mewnatara

美しい

V イネロクペタ V inerokpeta	なんとまあ
V スス ピリカ ワ V susu pirka wa	ヤナギが美しく
イナウ チクニ inaw cikuni	イナウの木が
ピリカ キ ワ pirka ki wa	良いもの
シラン ヤ カ siran ya ka	であるかも
V チェラミシカリ V c=eramiskari	わからない (ほど美しい)
アンラヤプ ネ anrayap ne	感心を
チキ コツ タシ ci=ki kor_ tasi	私はしていたが
V ペッ トウラシ V pet turasi	川を遡り
V ラッチタラ V ratcitara	静かに
パイェアサワ paye=as awa	行って
V パイェアサイネ V paye=as ayne	行くと

V アイヌ コタン V aynu kotan	人間の村
インネ コタン inne kotan	大勢の村が
シエトクン ワ sietok un wa	前方に
V アシ ル コンナ V as ru konna	ある様子は
メウナタラ mewnatara	立派で美しい
V パイエアサワ V paye=as awa	行くと
V シネ オッカヨ V sine okkayo	一人の男が
V イルイケ ネ キ プ V iruyke ne ki p	研ぎ物に
コアリキキ koarikiki	いそしんでいたが
イルイケ ワッカ iruyke wakka	研ぎ物の水を
コロ ワ ソイネ kor wa soyne	外へ持っていく
シニシ コトロ sinis kotor	空へ

V コチャリ キ コロ  
V kocari ki kor

撒き散らしながら

イタカウエ  
itak h\_awe

言ったことは

V エネ オカ ヒ  
V ene oka hi

このようであった

V 「カムイ ソモ キ プ  
V “kamuy somo ki p

「神様はしないのであろうか

ネプキ ヘ アン  
nepki he an

働くことを

イルイケ ヘ アン」  
iruyke he an”

研ぎ物を」

V タパンペ ネノ  
V tapanpe neno

このように

ハウエアン コロ  
hawean kor

言いながら

V ヌプキ クタ  
V nupki kuta

汚れ水を捨てる

V パテク ネ ヤッカ  
V patek ne yakka

だけであっても

チルシカ ロク ペ  
ci=ruska rok pe

腹立たしいのに

V シネ メノコ  
V sine menoko

一人の女が

イウタ ネ キ プ  
iuta ne ki p

搗き物に

コアリキキ  
koarikiki

いそしんでいたが

V 「カムイ ソモ キ プ  
V “kamuy somo ki p

「神様はしないのであろうか

ネプキ ヘ アン  
nepki he an

働くことを

イウタ ヘ アン」  
iuta he an”

搗き物を」

V タプネ カネ  
V tapne kane

などということ

ハウエアン キ コロ  
hawean ki kor

言いながら

V イウタ ネ キ プ  
V iuta ne ki p

搗き物に

コアリキキ  
koarikiki

いそしんでいたが

V パテク ネ ヤッカ  
V patek ne yakka

それだけであっても

チルシカ ロク ペ  
ci=ruska rok pe

腹立たしいのに

シネ メノコ  
sine menoko

一人の女が

V イテセ ネ キ プ  
V itese ne ki p

ござ編みに

コアリキキ  
koarikiki

いそしんでいる

ピッ フミ  
pit humi

重り石の音が

V ケウナタラ  
V kewnatara

鳴り響く

V イネアプクシタ  
V ineapkusta

なんとまあ

チルシカ キ ワ  
ci=ruska ki wa

私が腹の立った

フマサ カ  
humas y\_a ka

ことか

チェラミシカリ  
c=eramiskari

わからないほどであり、

V タパンペ クス  
V tapanpe kusu

それゆえに

V チシンタケセ  
V ci=sintakese

私の乗り物の末を

チュプユプ  
ci=yupuyupu

私は強く強く

チシンタアトウ  
ci=sintaatu

私の乗り物の紐を

チュプユプ  
ci=yupuyupu

私は強く強く

チシンタケセ  
ci=sintakese

私の乗り物の末を

チキク チキク  
ci=kik ci=kik

私は叩き叩き

V チシンタパケ  
V ci=sintapake

私の乗り物の先を

チキク チキク  
ci=kik ci=kik

私は叩き叩き

V エヌネ アワ  
V enune awa

そうすると

V コタン ノシキ ワ  
V kotan noski wa

村の真ん中から

V ピリカ ウタラパ  
V pirka utarpa

立派な首領が

V ニシパ ネノ  
V nispa neno

紳士らしく

V シピネ ルウエ  
V sipine ruwe

装う様子である

アナク……  
anak...

V オシマケ ワ  
V osmake wa

背後から

コツチャケ ワ kotcake wa	前から
コタン カブネブ kotan kapnep	村の宝刀を
シトムシ ワ sitomusi wa	身に着けて
V ヌサ オツ タ V nusa or_ ta	祭壇へ
イナウチパ オツ タ inawcipa or_ ta	幣場へ
V アラパ ヒネ V arpa hine	行って
ヌペ トウラ nupe tura	涙を流しながら
V エネ イタキ V ene itak h_i	このように言った
V 「アシヌマ アナク V “asinuma anak	「私は
V ネプ イララ V nep irara	何も（神を）軽んじて
アキ カトウフ a=ki katuhu	いるわけでは
V ソモ ネ キ ナ V somo ne ki na	ありません

ヤユタロロ  
yayutar or

自分の仲間たちへ

V カシパ オツテ  
V kaspā otte

命じることを

アキ コツ タシ  
a=ki kor\_ tasi

私はちゃんとして

ウ アナナワ  
u an=an awa

いましたが

V カムイ ネ アン クル  
V kamuy ne an kur

神であるお方よ

チェラムハウケ  
ceramhawke

お慈悲を

イエカラカラ  
i=ekarkar

私に

キ ワ イコレ ヤン」セコロ  
ki wa i=kore yan” sekor

かけて下さい」と

V ハウエアン キ コロ  
V hawean ki kor

言いながら

V ホリピ トウラ  
V horipi tura

踊りと共に

ヌペ トウラ  
nupe tura

涙と共に

イタク ア ヒ  
itak a hi

語ったことに

V ネ…… ポ ヘネ V ne... po hene	なおさら
チルシカ ペコロ ci=ruska pekor	私は怒りを
ヤイヌアシ クス yaynu=as kusu	覚えたので
V ウサッ ラヨチ V usat rayoci	燠の虹
シラン ラヨチ sirar_ rayoci	大きな石の虹を
チャオクタ ci=yaokuta	私はぶちまけた
V タパンペ クス V tapanpe kusu	そのために
V イルカ ネ コン V iruka ne kor_	しばらくすると
ネア コタン nea kotan	その村は
ヌイコテレケ nuykoterke	炎がつき
V コタヌファイ ワ V kotan uhuy wa	村は燃えて
イサム ルウエ isam ruwe	無くなってしまった

V イキコロカイキ V ikikorkayki	けれども
V イルシカ ルイ ペ V iruska ruy pe	怒りが激しい
チネ プ ネ クス ci=ne p ne kusu	ものであったので
V ウェン メノコ V wen menoko	悪い女の
ウタロロケ utar orke	仲間たち
ウェン オッカヨ wen okkayo	悪い男の
ウタロロケ utar orke	仲間たちの
V キワ ウェン ペ V ki wa wen pe	した悪行
V タパンペ クス V tapanpe kusu	そのために
V ニシパ カムイ V nispa kamuy	立派な首領を
ホシキノ ポ hoskino po	真っ先に
V チライケ シラン セコロ V ci=rayke siran sekor	私は殺したようだ

ヤイヌアシ コロ  
yaynu=as kor 思いながら

V パイエアシ キ コロ  
V paye=as ki kor 行きながら

V ペッ トウラシ  
V pet turasi 川を遡って

パイェアサイネ  
paye=as ayne 行ったあげく

V シラン ラヨチ  
V sirar\_ rayoci 大きな石の虹

ウサッ ラヨチ  
usat rayoci 燠の虹を

(ここから散文語り)

アラオクタ プ ネ クス  
a=raokuta p ne kusu  
私は下へ落としたため

ネア コタン ウフイ ワ イサム オカケ タ オラ エネ ヤイヌアン ヒ。  
nea kotan uhuy wa isam okake ta ora ene yaynu=an hi.  
その村は燃えて無くなってしまったが、その後、こう思った。

イテキ ネノ シリキ ヤクネ  
iteki neno sirki yakne  
あんなことがなければ、そのような様子には (ならなかった)。

シシリムカ ペッ トウラシ アラパアン ルウエ、  
Sisirmuka pet turasi arpa=an ruwe,  
沙流川を遡って行って、

スス ピリカ イナウ チクニ ピリカ ルウェ アエラマス ワ

**susu pirka inaw cikuni pirka ruwe a=eramasu wa**

柳の木が立派なこと、イナウ（木幣）にする木が立派であることが気に入った。

アプカサナワ ウエン メノコ ウタロロケヘ

**apkas=an awa wen menoko utar orkehe**

歩いていくと悪い女たちと

ウェノッカヨ ウタロロケ アナ クス

**wen okkayo utar orke an a kusu**

悪い男たちがいたせいで、

コタン コン ニシパ ホシキノ カシ ウン

**kotan kor\_ nispa hoskino kasi un**

先に村長（むらおさ）の上に、

シラン ネ ヤ ウサツ ネ ヤ ハチレ ワ

**sirar\_ ne ya usat ne ya hacire wa**

大きな石や炎（usat）を落として、

ナニ コタイ ウフイ ワ ネワアンペ アルシカ

**nani kotan uhuy wa newaanpe a=ruska**

間もなくその村はこのように燃えてしまい、そのことが腹立たしい。

パクノ アエヌコシネ ピサム ペ

**pakno a=enukosne p isam pe**

私は一番腹が立つのが、

イルイケ イユタ ネ ルウェ ネ イテセ ネ ルウェ ネ クス

**iruyke iuta ne ruwe ne itese ne ruwe ne kusu**

研ぎ物、搗き物やござ編みなのだから、

アイエ ハウエ ネ ナ。

**a=ye hawe ne na.**

という話だよ。

タネオカ カムイ アイヌ エチヌカン レンカイネ  
taneoka kamuy aynu eci=nukar\_ renkayne

今いらっしゃる神よ、あなたたちは人間の面倒を見て、

イテキ ウエン ヌコシネ キ ヤン セコロ  
iteki wen nukosne ki yan sekor

けっして腹を立てないようにと

かみなり ハウエアン コロ ふれない タ アラパ ルウエ ネ ヤカイエ。

KAMINARI hawean kor HURENAI ta arpa ruwe ne yak a=ye .

雷が言いながら、振内（ふれない）に行ったという話だよ。

コロ あれ シララ いっぱい 落ちてあるべさ

kor あれ sirar いっぱい 落ちてあるべさ。

大きな石いっぱい 落ちてあるべさ。

ネ ヒ コタン ウン (?) オマ ワ コタン アウエンテ ルウエ ネ ヤカイエ  
ne hi kotan un(?) oma wa kotan a=wente ruwe ne yak a=ye

そういうことが村に起こって、村が荒廃したっていう話。

タナコロ ペツ プトウフ アイエ イ シシリムカ だと。

tan a=kor pet putuhu a=ye h\_i Sisirmuka だと。

この私たちの川の河口を言う名はシシリムカ<sup>[1]</sup>だと。

で、アコロ ペツ プトウ スス ピリカ ヒ

で、a=kor pet putu susu pirka hi

で、私たちの川の河口はヤナギが素敵だと

カムイ ゆったんだっていうんだ、これ。

kamuy ゆったんだっていうんだ、これ。

神様が言ったっていうんだ、これ。

イルシカ ワ アプカシ ワノ リットウンナ セコン ネ  
iruska wa apkas h\_i wano rittunna sekor\_ ne

（雷神が）腹を立ててからはリットウンナって。<sup>[2]</sup>

アッパケ タ フンパクパク セコン ネ ハウエ

atpake ta humpakpak sekor\_ ne hawe

最初はフンパクパクって声で

フミ ハウキ ア ポラ、イルシカ ヒ ワノ

humi hawki a p ora, iruska hi wano

音が静かなんだけど、腹立ててからは

リットウンナ チシンタ パケ チキク チキク

rittunna ci=sinta pake ci=kik ci=kik

リットウンナ 私の乗り物の先を叩き叩き

チシンタ ケセ チキク チキク っていうの。フミルイ だわ。サケへ。

ci=sinta kese ci=kik ci=kik っていうの。humihiruy だわ。sakehe.

乗り物の末を叩き叩きっていうの。音が激しいんだわ。サケへ。

(萱野：なるほどね。今のはこれカムイユカラでした)

(萱野：なるほどね。今のはこれ kamuyyukar でした)

(萱野：なるほどね。今のはこれ神謡 でした)

カムイユカラ。雷さん

kamuyyukar. 雷さん。

神謡。雷さん (の)。

#### 【注】

[1] Sisirmuka シシリムカ は沙流川のこと。

[2] 以下、この物語のサケへ (折り返し句) についての説明。